

【会員限定無料・アカデミー】アジャイルなプロダクトづくり～価値探索型プロダクト開発を始めよう【オンラインライブ】（3824012）

JUASデジタル変革リーダー自己育成研究会では、自分自身を「DXを主導するリーダー」に育成していくすべの探究をテーマとして活動しています。今回は、研究会の講演をJUASアカデミーとしてお届けします。JUAS会員企業の皆様もぜひご参加ください。※本アカデミーはZoom Webinarでのオンライン配信を予定しております。

開催日時	2024年12月11日(水) 15:00-16:00ライブ配信
講師	市谷聡啓 氏 (株式会社レッドジャーニー 代表) サービスや事業についてのアイデア段階の構想から、コンセプトを練り上げていく仮説検証とアジャイル開発の運営について経験が厚い。プログラマーからキャリアをスタートし、SIerでのプロジェクトマネジメント、大規模インターネットサービスのプロデューサー、アジャイル開発の実践を経て、自らの会社を立ち上げる。それぞれの局面から得られた実践知で、ソフトウェアの共創に辿り着くべく越境し続けている。訳書に「リーン開発の現場」がある。著書に「カイゼン・ジャーニー」「正しいものを正しくつくる」「チーム・ジャーニー」「いちばんやさしいアジャイル開発の教本」がある。
会場	オンライン配信（指定会場はありません）
対象	初級
開催形式	講義
定員	無制限
取得ポイント	※JUASアカデミーはITC実践力ポイント対象セミナーではありません。

主な内容

■受講形態

ライブ配信（Zoom ウェビナー）【[セミナーのオンライン受講について](#)】

■テキスト

配布なし

■開催日までの課題事項

特になし

「あなたのつくっているプロダクトは何ですか？」と問われたとき、何を思い浮かべるでしょうか？

自分が関与している製品名やプロジェクト名、または率いているチームや活動のことかもしれません。

単なるモノや作業ではなくプロダクトというからには、誰かに何らかの価値をもたらしているはずです。

しかし、この価値というところが難しいのです。

「価値（アウトカム）を出してくれ」という要求の捉えどころの無さに苦しみ、どう取り組んでよいのか悩んでいる現場も多いのではないのでしょうか。

2024年9月、『アジャイルなプロダクトづくり』という本が出版されました。

既存事業と新規事業、両方の文脈における価値探索型プロダクト開発を実践的なストーリーで示してくれる好著です。

今回のJUASアカデミーでは本書の著者である市谷さんをお招きし、不確実性に向きあいながら価値を探索していく「アジャイルなプロダクトづくり」の始め方と実践について伺います。

●講師
市谷 聡啓 氏
レッドジャーニー代表、元政府CIO補佐官、
「リーン開発の現場」翻訳者、「カイゼン・ジャーニー」著者、「正しいものを正しくつくる」著者、「チーム・ジャーニー」著者、「いちばんやさしいアジャイル開発の教本」著者、「デジタルトランスフォーメーション・ジャーニー」著者、「組織を芯からアジャイルにする」著者、「これまでの仕事からの仕事」著者、「アジャイルなプロダクトづくり」著者
サービスや事業についてのアイデア段階の構想から、コンセプトを練り上げていく仮説検証とアジャイル開発の運営について経験が厚い。プログラマーからキャリアをスタートし、SIerでのプロジェクトマネジメント、大規模インターネットサービスのプロデューサー、アジャイル開発の実践を経て、自らの会社を立ち上げる。それぞれの局面から得られた実践知で、プロダクト・事業、組織の共創に辿り着くべく越境し続けている。

●著書
『アジャイルなプロダクトづくり』
「どうすれば、目の前にあるプロダクトづくりがもっと良くなるのか」
「どうすれば、目の前にあるプロダクトづくりをどう変えていけばよいかわからない」
「理屈はわかっている、自分たちのプロダクトづくりをどう変えていけばよいかわからない」
現場でよく耳にする問いです。本書では、1つのストーリーを通して、仮説検証とアジャイルの実践を体験しながら、この問いに向き合い、乗り越える方法を学んでいきます。プロダクト開発の現実と理想のはざまにいるすべての人に向けた一冊です。

<<オンラインアカデミーご受講に際してのご注意>>

- ・ ツールは、ZOOM Webinar (<https://zoom.us/>) を利用いたします。
- ・ ZOOMミーティングID・PWは、開催日の3日前をめぐりに受講票にてご案内いたします。

ZOOMの紹介>>><https://zoom.us/>

ZOOMダウンロード>>>https://zoom.us/download#client_4meeting

- ・ 当日は、15分前から受付開始いたします。
- ・ 講座によって、発言していただく場合があります。ご参加時の環境にご配慮ください。
- ・ チャットやQAの利用については、セミナー開始時にご案内いたします。